

命は煌めき光は踊る

波紋がたゆたう湖面、  
息吹く緑の草木との交感、  
野生の深淵に潜む生命の気配、  
無限の夜空に降り灌ぐ緑色の光幕――。  
北米大陸に広がる湖水地方  
「ノースウッズ」を舞台に、自然と  
人間のいとなみをフィルムに  
収めつづける写真家、大竹英洋氏を  
講師にお招きし、不思議にみちた  
北方の原生林の世界、そして、  
自然を旅することの意味について、  
スライドを交えてお話いただきます。

# ノースウッズの森で

「たかさんのふしぎ」単行本化記念 スライドショー&講演会

■ 時 2011年12月22日(木)  
19:00~21:00(開場18:30)

場 所 立教大学池袋キャンパス  
太刀川記念館 3階多目的ホール  
(池袋駅西口から徒歩12分)

講 師 大竹英洋氏(写真家)

1975年生まれ。写真家。一橋大学社会学部卒業。1999年に米国のミネソタ州を訪れて以降、北アメリカ大陸北部に広がる湖水地方「ノースウッズ」の森に魅せられ、野生動物や人々の暮らしを撮り続けている。主な著書に「ノースウッズの森で」(「たかさんのふしぎ傑作集」)、「春をさがして カヌーの旅」(「たかさんのふしぎ」2006年4月号)、『もりのどうぶつ』(「こどものとも 0.1.2.」2009年12月号)(以上、すべて福音館書店)などがある。また、2011年3月NHK BSの自然ドキュメンタリー番組「ワイルドライフ」に案内人として出演。現在、「ナショナル ジオグラフィック 日本版」WEBサイトにて、フォトエッセイを連載中。ホームページはwww.hidehiro-otake.net

